

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
(新型インフルエンザ等対策本部)

知事メッセージ

令和3年8月2日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

これまで、首都圏等を対象として8月22日までの緊急事態措置及びまん延防止等重点措置が実施されてきましたが、感染力が強い変異株により、首都圏や関西圏をはじめ、各地で今までにない勢いで感染者が急増し、全国的に感染が拡大しています。そのため、政府は、緊急事態措置の実施区域を埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府に拡大し、期間を8月31日まで延長するなどの対応を決定したところでもあります。

青森県内でも、依然として各地でクラスターが発生しており、感染経路不明の案件や県外から来た方との接触による感染も増加しています。また、N501Y変異株の発生割合が多いほか、先週には、これまでよりも感染力が強いとされるL452R変異株も確認されたところです。これ以上、県内での感染が拡大すると、今年5月のように医療提供体制がひっ迫する事態になりかねません。

学校では夏休みに入り、これから職場でも多くの方が夏季休暇やお盆休みなどを取る時期に入ります。いつもであれば、開放的な気持ちで活動したり、遠方において普段会えない親戚や友人等と再会したりするところではありますが、現状にあっては、警戒を強めていくべき状況にあり、県民の皆様方にも、感染拡大防止に向けて御協力

いただきたいと考えています。

まず、都道府県をまたぐ移動については、これまで以上に注意が必要です。そこで、

○感染症患者が多数発生している県外地域との往来については、延期等を含め慎重な判断をし、特に、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の実施区域との不要不急の往来を控えること

○どうしても移動する必要がある場合は、移動後2週間程度、健康観察をするとともに、不要な外出を控え、人との接触を最小限にとどめること

をお願いします。

また、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の実施区域や感染症患者が多数発生している県外地域にお住まいの方におかれましては、夏休みやお盆における本県への帰省や旅行等を控えていただくようお願いいたします。

実際に、県外から来た方との会食、旅行、レジャーなどで感染している事例も散見されています。御家族やお仲間との絆は何よりも大切なものであり、私としては大変心苦しく、心待ちにしていた皆様方には大変申し訳ありませんが、感染拡大防止のために何とぞ御理解と御協力をお願いいたします。

また、普段の生活等でも、次の点に特に留意してください。

職場や地域の行事・集まり、趣味の場など様々な場面で、会食や会話の際のマスク着用、換気等の対策が不十分な場合に感染が広がっています。また、最近では、若い世代の感染割合が高まっており、全国的には重症化している例も多いことから、注意が必要です。

例年であれば、同窓会やクラス会なども開かれる時期ですが、毎日のように生活や仕事などの行動を一緒にしている人以外の「普段一緒にいない人」との会食・会合等は、大人数でなくても感染リスクが高まるので、できるだけ控えましょう。

お盆やお墓参りでは、家族や親戚などであっても「普段一緒にいない人」と接することもあると思いますので、会話等の際には適切な感染防止対策をとってください。なお、飲食が伴う場合は感染リスクがより高まるので、できるだけ控えるようお願いいたします。

県内でも変異株が増加していますが、変異株でも感染防止対策は同じです。マスクの適切な着用、人との距離の確保、こまめな手洗いや換気を、これまで以上に徹底しましょう。

なお、マスク着用時は、暑さを避け、こまめに水分を補給するなど、熱中症にも気をつけてください。

また、県内では、これまでも、症状があるのに普段の生活を続け、感染が拡大した事例が多く発生しています。

風邪症状などがある時は「休みを取る・取らせる」ことを徹底してください。家庭や職場、学校等でも、改めて注意喚起をお願いいたします。

この夏も、様々な行動に「我慢」が強いられますが、新型コロナウイルス感染症から御自身や御家族、そしてお仲間の方々を守るためには、お一人お一人がお互いを守り合う気持ちで、あらゆる場面で慎重な行動と感染防止対策を徹底していただくことが何よりも大切です。引き続き、皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。